



区内4警察署との連携による特殊詐欺根絶対策



【平成29年度の対策及び現状】

区及び区内4警察署(牛込・新宿・戸塚・四谷)による特殊詐欺対策

- 自動通話録音機貸出事業 (500台)
- イベント等の機会を活用した注意喚起
- メール配信による情報提供
- 金融機関と連携した注意喚起

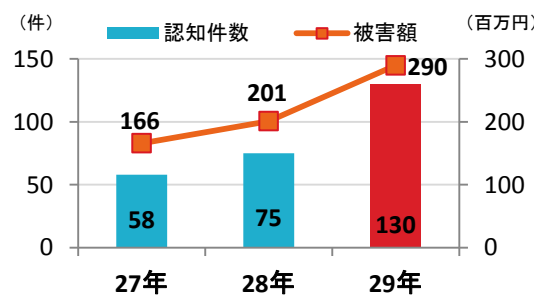
被害認知件数及び被害額が急増

区内特殊詐欺被害件数は**130件(前年比+55件)**、被害額は**約2億9,000万円(前年比約+8,900万円)**と急増しています。

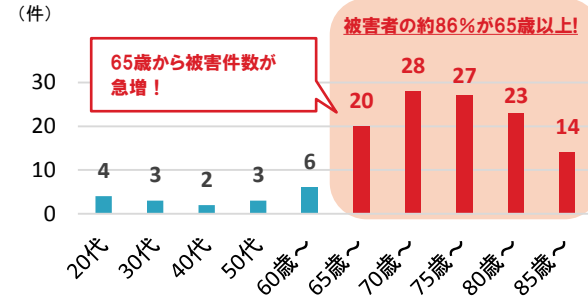
被害者の約86%が65歳以上の高齢者

被害者の約86%が65歳以上であり、その多くは、留守番電話機能を設定していないなど、関心が薄く、「対策をしていない方」です。

【区内の特殊詐欺被害認知件数及び被害金額の推移】



【区内の特殊詐欺年代別被害認知件数】



よくある事例

区役所の健康保険を担当する●●です。医療費の還付金があります。ATMでお金が戻ります。

医療費の還付がある？ 今日中に手続きが必要？ 携帯電話持ってATMに行かなくちゃ...

平成29年 被害額の平均 約223万円

【課題】

区内4警察署

特殊詐欺被害がなくなる。警察から直接、注意喚起ができていない高齢者が特殊詐欺被害に遭われている！

高齢者宅を戸別訪問して注意を呼び掛け、被害防止対策をとってもらいたい！

関心の薄い

- 私は、騙されない
- 私は、大丈夫
- 私は、関係ない
- 私のところに電話がかかってくることはない

新宿区

特殊詐欺の犯人は、声を録音され、証拠として残ることを嫌がるため、区が自動通話録音機を設置した世帯では被害発生しておらず、自動通話録音機は特殊詐欺被害防止に効果的です。

【平成30年度の対策】

特殊詐欺根絶対策(新たな対策)

特殊詐欺対策に関心が薄い方を中心に対策を講じる必要があることから、区が提供する「65歳以上の高齢者名簿」に基づき、警察官が高齢者宅を戸別訪問し、特殊詐欺被害防止に効果的な**自動通話録音機**を直接貸出すとともに、**注意喚起**を実施します。

【事前の意思確認の実施】

高齢者名簿提供にあたり、広報等に加えて、全高齢者宛てに郵送で事業の案内を行い、警察への個人情報提供を希望しない旨の「回答書」を返信した人及び同世帯の対象者については提供する名簿から個人情報を削除します。

